

# 天皇陛下御即位奉祝 第三十六回 明治神宮崇敬会支部対抗少年剣道大会要項

## 一、目的

明治神宮崇敬会青少年教化事業の一環として、各支部より選出された代表チームによる本大会は剣道の特性を通じて日本の伝統的精神を継承すると共に、青少年の健全な心身の育成を図ることを目的とし、また本年は天皇陛下御即位という佳節にあたり、これを奉祝して第三十六回大会を開催する

## 二、主催

一般財団法人明治神宮崇敬会

## 後援

明治神宮

## 三、日程

令和元年九月二十九日(日) 午前八時十五分集合 午前十時試合開始

## 四、会場

明治神宮武道場「至誠館」

## 五、神宮参拝

1. 本大会の趣旨に則り、開会式に先立ち大会役員及び各チームの全選手は神宮に参拝する
2. 参拝の服装は全選手剣道着、袴、胴、垂れを着用(竹刀、道具類は持参しないこと)
3. 各チームは明治神宮武道場「至誠館」へ午前八時十五分までに集合し、受付を済ませ係員の誘導により指定の場所に整列をする
4. 大会役員は受付に於て役員徽章を受取り指定の場所に整列する
5. 午前八時四十五分係員の誘導により社殿へ向い参拝
6. 参拝は先ず直会殿祓所に於て修祓、次に大会会長に引き続き、審判長が玉串を奉りて拝札をなす  
(この時役員、選手全員は一緒に拝札する)
7. 参拝終了後、武道場「至誠館」へ向う

六、開会式 (午前九時三十分)

1. 時間前に大会会長以下役員、各支部チームは弓道場(雨天第二道場(剣道場))所定の位置に整列する
2. 開会式の次第は次の通りとする

選手入場

(開会)

神 拝

国歌 斉唱

会員実践綱領唱和

優勝旗返還

大会会長挨拶

明治神宮宮司挨拶

審判長注意

選手宣誓

(閉会)

選手退場

3. 選手退場に際しては、場内アナウンスにて出口に近いチームより二チームずつ速やかに誘導する

4. 退場後、控室(第二弓道場)に於て選手全員のプログラム(五)、代々木の杜をあるこう(五)、大会参加章を贈呈する

七、閉会式

1. 閉会式は決勝戦に引き続き第二道場(剣道場)に於て行う

2. 閉会式には大会役員及び優勝、準優勝、三位(二チーム)チームが出席する

八、表彰

1. 閉会式にあたり成績を発表するとともに当該チームに対しそれぞれ次の表彰を行う

● チーム賞

- イ. 優勝チーム                    || 賞状、優勝旗、優勝楯、金メダル・竹刀（選手全員）
  - ロ. 準優勝チーム                || 賞状、準優勝楯、銀メダル・竹刀（選手全員）
  - ハ. 三位（二チーム）           || 賞状、三位楯、銅メダル・竹刀（選手全員）
2. 優勝楯、準優勝楯、三位楯（二チーム）は各支部に贈呈する

九、参加資格及び編成

各支部チームより支部長の推薦書に選手登録書（二通）を添えて八月三十日（金）迄に提出することとし、参加資格は左の通りとする

1. 当該支部所属崇敬会員の子弟とする
  2. 参加費として一チーム一万円を納入願う
- 納入方法：①同封振込用紙にて振込み

②現金書留にて大会事務局まで郵送

大会事務局：〒一五一〇〇五二 渋谷区代々木神園町一―一 崇敬会支部対抗少年剣道大会事務局  
TEL 〇三―三三三二〇―五七〇〇

納入期限：八月三十日（金）

3. 中学生二名、小学生三名を以って編成する 但し大将、副将は中学生とする
4. チームの編成は選手五名、監督一名の六名とし、補欠は認めない
5. 男女を問わない
6. 登録選手以外の出場は認めない 但しやむを得ない事情のある場合は当日迄変更を認める

十、試合の方法

1. 試合は三本勝負とする

2. 試合時間は三分とし、時間内に勝敗の決しない場合は引き分けとする
3. 試合は団体戦で予選リーグを行い、勝ち残ったチームが決勝トーナメントに進出する  
予選リーグにおいてはリーグ終了後、勝ち数、勝者数、総取得本数が同数の場合、決勝トーナメントにおいては勝者数、総取得本数が同数の場合、代表戦を行う
4. 尚、代表戦は中学生とし一本勝負、時間を区切らず、勝敗の決するまで行う
5. 予選リーグにおいては一回戦の敗者が次の試合を行う
6. 試合組合せは事務局において審判立会のもと厳正なる抽選により決定する
7. その他については一般財団法人全日本剣道連盟試合規則に準ずる

#### 十一、参加申込締切

令和元年八月三十日(金) (厳守)

#### 十二、審判

審判は、明治神宮武道場至誠館剣道科 師範 西川 清紀氏 を審判長として、本大会を運営する

#### 十三、諸注意

1. 試合前には各自で神座に拝礼すること 又道場への入退場の際にも一礼を行うこと
  2. 審判の注意を厳守し、試合は真剣に行い、怪我をしないよう十分注意すること
  3. 道衣はつとめて清潔なものを着用すること
  4. 携帯品の保管は各自ですること 万一紛失しても責任は負わない
  5. 試合開始前の呼び出しで、不在の時は不戦敗とする
  6. 競技中の事故については、応急処置は行うが、以後の責任は負わない
  7. 出場選手は、支部名、姓を記した名札(紺地)を前垂に付けること
- ※昨年から紺地に変更(一昨年まで白地)

(例) ↓

渋谷  
上原

8. 崇敬会員子弟以外の参加は認めない
9. 参拝に行かない場合は、参加資格を取り消す事がある

#### 十四、改定事項

昨年（台風により大会中止）より将来的な大会運営に資するべく、左記の事項を改訂とする

##### ① 選手団へ弁当支給の件

旧…大会本部より選手へ弁当を支給 ↓ 新…大会本部より弁当支給無し

##### ② 参加資格の件

旧…参加費無し ↓ 新…参加費として一チーム一万円の納入

##### ③ 出場選手交代の件

旧…大会二週間前まで選手変更を認める ↓ 新…当日迄選手変更を認める

##### ④ 選手着用名札（色）の件

旧…支部名、姓を記した白地名札 ↓ 新…支部名、姓を記した紺地名札

以上

## 天皇陛下御即位奉祝

### 第 36 回 明治神宮崇敬会支部对抗少年剣道大会日程表

(令和元年 9 月 29 日)

|                   |              |       |
|-------------------|--------------|-------|
| 明治神宮武道場集合・受 付     | 午前 8 : 1 5   | 3 0 分 |
| 〃 ・ 出 発           | 午前 8 : 4 5   |       |
| 拝 殿 到 着 ・ 参 拝     | 午前 9 : 0 0   | 1 5 分 |
| 明 治 神 宮 武 道 場 帰 着 | 午前 9 : 1 5   | 1 5 分 |
| 選手、関係者入場・指定位置に整列  | 午前 9 : 2 0   | 5 分   |
| 開 会 式             | 午前 9 : 3 0   | 1 0 分 |
| 開会式終了・役員選手退場      | 午前 9 : 4 5   | 1 5 分 |
| 試 合 開 始           | 午前 1 0 : 0 0 | 1 5 分 |
| 閉 会 式 (表 彰 式)     | 午後 3 : 0 0   |       |